

教育コース通信 2024 (NO.5)

愛知県立豊橋南高等学校 教育コース

特別支援教育出前授業(EDU1)

9月9日(月)1年生が特別支援教育出前授業を受けました。講師は豊橋市立くすのき特別支援学校・高等部主事の北井健先生です。北井先生から「障がい」や「愛知県の特別支援教育」について分かりやすく説明していただきました。生徒は自分の名前を書く際に肘を浮かせて書いたり、利き手ではない手で書くなど、障がいがある体験をすることで、自分事として考えることができました。この授業をきっかけに特別支援教育に興味・関心を持つ生徒が増えました。北井先生、ありがとうございました。



特別支援学校訪問(EDU1)

9月30日(月)1年生が特別支援学校を訪問しました。生徒は愛知県立豊橋聾学校または豊橋市立くすのき特別支援学校に分かれて訪問をしました。豊橋聾学校では、生徒たちは聴覚障害について学び、授業見学をさせてもらいました。チャイムの違いや緊急時が起きたときの対応など、現地でしか学べないことをたくさん学ぶことができました。その後、聾学校の生徒たちと手話を交えながらポッチャを通して生徒交流を行いました。一方、くすのき特別支援学校では、施設見学を通して、児童・生徒に配慮した工夫がされていることに生徒たちは気づくことができました。生徒たちは実際にクラスの中に入り、生徒との交流を通して、改めて「障が

い」について深く学ぶことができました。今回の特別支援学校訪問にご協力していただいた豊橋聾学校、くすのき特別支援学校のみなさん、ありがとうございました。



愛知教育大学講義 (EDU2)

10月9日(水) 2年生が愛知教育大学講義を受けました。生徒は10月30日から3日間行われる小学校体験実習の事前学習の一環として「児童理解・他者理解」について学びました。講師として愛知教育大学特別教授・土屋武志先生です。生徒はどのように子どもたちを理解していくかをグループワークを通して学ぶことができました。講義後の振り返りとして「子どもたちをよく観察し、対話を通して理解していきたい」と生徒たちは述べていました。土屋先生、ありがとうございました。

